



広
報

おおくわ

2023.

6

● 当選議員に聞く 2~4 P

No.584

当選議員に聞く

4月18日告示の大桑村議会議員一般選挙は、定数10人に対し、9人の立候補があり、全員当選しました。

今回当選した9人に今後の抱負などを聞きました。

① 抱 負

② 大桑村の将来について思うこと

① 議会・議員たるものが何なのかわからないまま臨んだ1期目と違い、4年間の経験者として2期目を迎える。1期目の総括をしなければ、なかなか、前には進めない。できたこと、できなかったこと。良かったこと、良くなかったこと。やりのこしたことなく、自分なりに検証し、今後の議員活動につなげたい。

② 当村に限らず、日本の近未来については楽観視できない。先ごろ、厚労省の人口問題研究所から50年後の日本の人口が現在の70%になるとする推計値が公表された。人口減から発生する諸問題並びにゼロカーボンへの対応によるエンジン自動車から電気自動車への世界的シフトは当村に多大な影響を与えるのではないかと、心配される。



清水 芳昭 議員

66歳

無所属
当選2回

① 『子育ての心配、老後の心配をなくし、村民に安心を与えられる村政にしよう。』

私は、次の3つの目標を4年の任期のうちに実現することを皆さんにお約束いたします。

目標1 村議会の三つの改革

一 議員報酬を日当制にする。

二 議会の開催を原則、土日、夜間開催とし、現役で働く若い人が議員になれるようにする。

三 議員定数を7名に削減する。

目標2 村営の学習塾と村独自の奨学金制度を実施する。

目標3 一人暮らしの高齢者が共同生活する村営のグループホームを須原、大桑、野尻の3地区に設置する。



沼 尚司 議員

68歳

無所属
初当選

① この度の村議会議員選挙において議員の任に就くことになりました。「若い女性が村政に参加してくれて嬉しい、大桑村の未来のために頑張つてね」と皆様から多くのご支援を頂き背筋の伸びる思いです。これから議会の一員として精進して参ります。

② 大桑村が将来「安心して暮らせる村」になる為には、本当に困っている方の声を聴き、村の抱える問題を分析し精一杯考え活動していく事だと考えます。

高齢者介護の安心・移住者の受け皿を拡大・特殊詐欺の対策。

都市部より深刻化している大桑村の少子高齢化問題の解決が安心して住める村の未来に繋がっています。

至らない点多々あるかと存じますが、今後ともご支援ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。



戸前 寿乃 議員

35歳

無所属
初当選



勝野 清子 議員
73歳

無所属
当選2回

①この度の村議選では無投票で当選しましたが、残念な事に定員減となってしまいました。この結果を深く受け止め2期目の私は責任の重さを痛感しております。

②少子高齢化が増々進む中で、最近地球温暖化による自然災害等が各地で発生し、報道される度に不安を感じる次第です。今後の課題として防災対策を強化して地域住民が共に自助、共助で支え合いながら安心して安全な村づくりに力を注いでまいります。又子育て支援や福祉、介護の充実を図りながら、コロナ禍で多大な影響を受けた観光面や郷土に残る歴史と文化伝承の保存と共に人材育成に力を注ぎたいと思いますので、御指導、御鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



洞野 宏 議員
66歳

無所属
初当選

①村民の皆様のご要望や声を受け止め、村の将来に貢献したい。人口減少・高齢化が進む中で村の将来は、大変厳しいものと思います。ただ、未来は、過去と現在の延長線上にあります。大桑村は、山村では珍しく、工業化が早く、明治の終わり頃には、来年度から一万円札の肖像となる、渋沢栄一傘下の企業が「木曾興業」という製紙会社を設立、大正期、パルプ新聞紙等を生産する木曾地域随一の大工場であったそうです。紆余曲折を経て、その地（橋場）に現在ある「IHターボ」へと引継がれて来ました。工場敷地のみではなく、エネルギーとしての発電所、何より大切な人材を現在に伝えて来ました。将来へ繋がる村の財産であり、資源だと思えます。

②今後さらに人口減少が進む様々な問題や課題が顕在化してくると思えます。こうした中、福祉の充実と健康寿命の延伸・村の次代を担う子どもたちの必要に応じた支援・地域経済を支える方々の生活環境整備や農林業の担い手対策を進め、安心して自らの意志で主体的に過ごしていけるような村づくりを目指していきます。また、より開かれた議会運営ができるよう努めてまいりますので、ご支援ご指導のほどお願い申し上げます。



坂家 重吉 議員
71歳

無所属
当選2回

①この度の村議会議員選挙では皆様のご心温まるご支援を賜り2期目の任に就くことになりました。改めまして深く感謝申し上げます。

②今後さらに人口減少が進む様々な問題や課題が顕在化してくると思えます。こうした中、福祉の充実と健康寿命の延伸・村の次代を担う子どもたちの必要に応じた支援・地域経済を支える方々の生活環境整備や農林業の担い手対策を進め、安心して自らの意志で主体的に過ごしていけるような村づくりを目指していきます。また、より開かれた議会運営ができるよう努めてまいりますので、ご支援ご指導のほどお願い申し上げます。



ひろの 瀬瀬 悠乃 議員
39歳

無所属
初当選

①子育て中の母として・女性としての視点を活かし、この村に住んでいてよかったな、と思えるような村づくりに邁進します。新人として学ばせていただくことが沢山有ることに感謝いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

②少子高齢化の世の中ではありますが、大桑村には、豊かな自然の中で、温かな人たちに囲まれて子育てができる素晴らしい環境があります。その中で、更に子育て・教育・福祉の支援の質の充実、地域の活性化を目指し、そして政治に対するハードルを少しでも低くし、村政に関心を持っていただきたいと思います。多様性を認め合い、さまざまな人が安心して暮らせる、やさしさと共存の村を目指し、皆様の声と共に頑張ります。



瓜尾 美佐子 議員
68歳

日本共産党
当選8回

① 初めて議会へ送り出して頂いて以来、「子育てから老後まで安心の村づくり」をモットーに皆さんの切実な願い実現に力を尽くしてきました。引き続き、皆さんの声をしっかりと聞いて、命とくらし・平和を守り若者が希望の持てる村づくりに全力で頑張ります。今年が村の第6次総合計画策定の年です。

誰もが「住んで良かった」と言えるような新しい村づくりを住民参加で、そしてジェンダー平等の視点を取り入れる必要があります。福祉優先でみんなが安心できる村、100年前の大災害を検証し災害に強い安心・安全な村、学校給食への有機農産物活用や小規模・家族農業支援など農林業の振興、住民の知恵と工夫で希望の持てる元気な村づくりを！



鈴木 武 議員
74歳

無所属
当選4回

① 今回の村議選にあたり、改めて村議会議員として村政に携わる機会をいただき、心よりお礼申し上げます。対話を重視し、村民の負託に応えられますように、これまでの経験を活かし、新しいことは学び、住みやすい村・住みたくなる村・村民の思いが生かされる村づくりに取り組んで参ります。

② これからの村づくりには、挑戦と変革が重要と考えます。幾多の企業や事業所があり、安定的な職場環境を有した村です。人づくりを重視した施策をたて、民意を反映した事業を実施することが求められていると感じます。

大桑村議会構成

議長 鈴木 武
副議長 瓜尾美佐子

○総務社会常任委員会

委員長 勝野 清子
副委員長 清水 芳昭

○経済建設常任委員会

委員長 坂家 重吉
副委員長 洞野 宏

○議会運営委員会

委員長 坂家 重吉
副委員長 瓜尾美佐子

○議会報編集特別委員会

委員長 瓜尾美佐子
副委員長 瀬瀬 悠乃

○議会改革特別委員会

委員長 瓜尾美佐子
副委員長 沼 尚司

○木曾広域連合議会議員

坂家 重吉
瓜尾美佐子
鈴木 武

○松塩筑木曾老人福祉施設

組合議会議員
戸前 寿乃

○監査委員

清水 芳昭

村議会を

傍聴しませんか

村議会は全日程を役場で傍聴することができます。

傍聴場所

- ① 議場で直接傍聴できます。
- ② 玄関ホール・待合スペース…それぞれに設置されたモニターで中継放送しています。

議会の日程

- 6月定例議会の日程は次のとおり予定しています。
- ▼ 6月15日(木)
- ▼ 6月16日(金)

開始時刻、終了時刻は未定です。各定例議会（6月、9月、12月、3月）の行政報告や一般質問は広域ケーブルテレビでも放映されます。

※臨時議会は放映されません。

▼問い合わせ先

大桑村議会事務局
Tel * 55・3080

6月は 土砂災害防止月間です

避難に備えろ

6月は国土交通省が昭和58年に土砂災害の防止と被害の軽減を目的として「土砂災害防止月間」と定めました。

この季節は、梅雨に台風、ゲリラ豪雨と雨の多い時期となります。大桑村は急峻な山に囲まれ、土砂災害が発生しやすい地形が多く、近年多発する大雨の影響を受け、毎年のように山中の小河川で土石流が発生しています。

この機会に、自分や家族の生命・財産を守るよう、災害時の避難に備えましょう。

① 災害リスクを知る

災害時、自分や家族を守るには居住地域の危険箇所（土砂災害警戒区域、浸水区域等）、避難場所を知っておくことが必要です。各戸に配布されている「大桑村防災のしおり」掲載のハザードマップを使用し、危険箇所や避難場所の確認をしましょう。



② 避難計画

危険箇所等がわかったら、避難ルートの確認をしましょう。

実際に歩きながら、ルート周辺にあるハザードマップの危険箇所を確認します。この時、避難の間帯が夜の場合なども想定し、歩路際の危険箇所（蓋のない側溝、見通しの悪い道路等）も併せて確認しましょう。

③ 持ち出し品の準備

避難が必要になった場合に備え、貴重品や衣類、非常用食品に医薬品などを非常用持ち出し袋に入れてすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

※村では備蓄品として、毛布・飲料水・非常食等を準備しています。

④ 避難

大雨や台風の際は気象庁、町村から発令される警戒レベルに注意します。警戒レベル2までは気象

庁が、警戒レベル3からは市町村が発令します。

警戒レベル2「大雨注意報」や「洪水注意報」が発令されたら①③で確認したことを再度確認し、避難に備えます。

警戒レベル3「高齢者等避難」警戒レベル4「全員避難」が発令されたら、速やかに安全な場所へ避難します。その際は隣近所に呼びかけ、お年寄りや子ども、病気の人の避難に協力しましょう。

なお、すでに災害が発生している、暴風・大雨により避難場所までの移動がcaえて危険な状況の場合は、自宅等の2階以上の部屋に避難する垂直避難を行うようにします。

警戒レベルなど災害に関する情報は、テレビやラジオ、スマートフォンなどを使って確認しましょう。スマートフォンの場合は、気象庁が配信している「キキクル」や長野県河川砂防情報ステーション、村ホームページなどで確認できます。

●キキクルは土砂災害、浸水、洪水の3つに分けて、災害発生の危険度を視覚的に知ることができます。



▲キキクル
(危険度分布)

また「大桑村防災のしおり」が手元がない場合は、村ホームページで確認するか、役場危機管理係へ問い合わせてください。

地区防災マップ 作成地区募集

村では、県と共同で地区防災マップの作成を希望する地区の支援を行います。

地区防災マップは、地区の住民が主体となって、地区の実情の確認、災害時に役立つものや避難場所、危険箇所などを書き込んだ災害時に活用できる地図のことです。詳細については役場へ問い合わせください。

●募集地区数 1地区

●募集期限 6月30日(金)

※地区代表者や駐在員等により申し込み

▼問い合わせ・申し込み先
総務課危機管理係

Tel * 55・3080

二 歯科健診を受けましょう

長野県後期高齢者医療広域連合では、高齢者の方の健康づくり事業の一環として歯科健診を行います。対象者へは6月下旬に、案内通知と受診券兼問診表を送付します。

口の健康は、身体の健康への第一歩です。固いものが食べにくい、入れ歯が合わない、特に自覚症状はないが口の状態を確認したい人は、ぜひこの機会に受診してみてはいかがでしょうか。費用は無料です。

対象者

- 1 昭和22年4月1日から昭和23年3月31日に生まれた75歳の人
- 2 昭和18年4月1日から昭和22年3月31日に生まれた76から79歳の人のうち、直近で生活習慣病に係る受診をした経歴があり、かつ、令和4年度中に歯科医療の受診がなかった人

対象医療機関

長野県歯科医師会所属の歯科医院（一部の病院は除く）

健診期間

7月1日(土)から12月30日(土)
対象医療機関へ直接予約をして、受診券、保険証を持参の上、受診してください。

※歯科健診は無料で受診できますが、治療が必要になった場合、治療費は本人負担となります。

▼問い合わせ先

長野県後期高齢者医療広域連合保健事業室

TEL 026・229・5320



令和5年度敬老会

令和5年度敬老会を次のとおり開催します。本年度も祝宴は行いません。新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合があります。

日時

9月21日(木) 午前10時から

会場

大桑村役場 多目的ホール

内容

式典、アトラクション

対象者

77歳、80歳、85歳、88歳以上の人
いずれも令和5年4月2日から令和6年4月1日に対象年齢を迎える人



▲昨年度の敬老会

※対象となる人には通知を送付します。

▼問い合わせ先

福祉健康課福祉係

TEL * 55・3080

令和5年度成人式

成人式を8月14日(月)に大桑村役場で開催します。

対象者

平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人。

※対象者へは後日開催通知を送付します。

▼問い合わせ先

大桑村教育委員会

TEL * 55・1020

三 役場職員の人事異動

5月8日付

○生活環境係

櫻井 祐希（農林係）

○農林係

村仲 央（保健係）

○退職（6月30日付）

大島 伸子（生活環境係長）



国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険は、平成30年に運営主体が長野県へ移管しました。村では、県が示す標準税率に沿った保険税を設定するため、段階的に税率の見直しを行ってきました。その中で、従来の4方式から、資産割を付加しない3方式へ移行もしました。

保険税率を次のように改定します

令和5年度から無くなります！

区分	所得割 (%)		資産割 (%)		均等割 (円)		平等割 (円)	
	改定前	改定後	改定前	改定後	改定前	改定後	改定前	改定後
医療給付費分	6.50	6.35	7.00	—	22,000	23,400	22,000	23,700
後期支援金分	2.40	2.75	1.80	—	8,400	10,400	7,400	9,000
介護納付金分	2.10	2.25	2.00	—	8,500	9,800	6,900	7,800

★保険税はいくらになりますか？

▼(例1) 夫婦2人の場合

▼(例2) 夫婦2人学生1人の場合

課税所得額	60万円	500万円
収入額	夫：給与70万円、年金200万円	夫：400万円
	妻：なし	妻：200万円
固定資産税額	3万円	17万円
軽減の有無	有：低所得者世帯5割軽減	無
令和4年度年税額	108,300円	764,400円
令和5年度年税額	111,800円	779,100円
前年との差額	3,500円減額	14,700円増額

令和5年度国民健康保険税の納税通知書は6月上旬に発送します。ご確認のうえ納期限までに納めてください。

▶ 問い合わせ先 住民課 税務係 TEL ** 55 - 3080

ホストファミリー募集

村は平成9年度から姉妹都市であるアメリカ合衆国イリノイ州シエルビル市との相互交流を行っています。今年度はシエルビル市から、訪問団が来村します。高校生(女子…3名)がホームステイを行うため、ホストファミリーを募集します。



滞在日程

令和5年10月中の5日間(土日を含む)

募集期間

令和5年6月1日から8月31日

条件

村内在住で郡内の高校へ通う子がいる家庭

詳細は問い合わせください。

▼ 問い合わせ先

総務課企画財政係
TEL ** 55 - 3080

地域おこし 協力隊です。

川内 智保子

こんにちは。『半年間のご無沙汰でした。川内でございませう』村民の皆様には、変わらぬ健康やお過ごしのことと思っております。

まずは、今何をしているかをご報告します。4月から『木曽路ウォーキング』のツアーを実施しています。元々木曽路ウォークガイド会が実施していた企画を引き継がせていただきました。月に2回、約40名の参加者と一緒に、木曽路を南から北へ歩いていきます。大桑村は4月23日に、野尻駅から須原駅まで歩きました。私にとっては3回目の木曽路完歩を目指します。それと、木曽路を歩く主に外国人の方の荷物配送をしています。少しでも木曽路を歩く人の役に立つ仕事ができればと考えました。国道を南へ北へと飛び回っています。一刻一刻様子を变える木曽路を楽しみながらのドライブです。とてもありがたい仕事だと思っています。

4年目を迎えての

感謝とふりかえり

次に、今後の活動目標も含め、村に対する今の想いを書かせていただきます。

早いもので、大桑村に住み始めて3年が過ぎました。本当にあっという間でした。田舎はつまらないという人もいますが、私にとっては日々新たな気づきや感動の連続でした。道端の花々や夕陽の濃淡などに心を寄せる毎日を送ることは、私にとってはありがたいの一言です。コロナ禍で活動ができなかったというところで、地域おこし協力隊の任期も最長2年間延長いただくことになり、この歳になつて尚、村からお仕事をいただけることに、ただただ感謝です。最近よく思うのは、この3年間何をやってきたかということ。色々やってきたつもりですが、何1つ形になってない気がしています。この5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、イベントや旅行の規制がほぼなくなりました。3年経って着任当初考えていた様々なことに着手できそうです。

森の里の秋まつりについて

今、3年間中止を余儀なくされていた村の一大イベント『森の里の秋まつり』を今年度どうするかという話題が出ています。私はぜひ開催してほしいと思っています。どういう形で開催するのか、外部の人に大桑村のよさを知ってもらおうという、いわゆる『観光』の要素を付け加えられないか。村外からのキッチンカーなどの出店を加えて、村民の皆様が楽しめる企画にできないか。『森の里の秋まつり』をやってきた、あるいは参加してきた村民の方にこそ、他にも色々な考えやアイデアがあると思います。どうでしょうか？皆さんはどう考えでしょうか？コロナが収束に向かい、3年ぶりの開催となる今秋は、まさにリボーンの時。今までの秋まつりに少し何かを加えて、村民の方はもとより、より多くの方が楽しめるイベントになればいいなと、心から願うばかりです。

※村の地域おこし協力隊員はパートタイム会計年度任用職員となるため、地方公務員法第38条第1項の規定による副業禁止の制限を受けず、副業が可能となっています。

阿寺溪谷車両進入 規制を実施します

阿寺溪谷の自然環境の保全及び交通渋滞対策のため、夏季の車両進入規制を実施します。実施期間は7月15日(土)から8月27日(日)までです。

規制期間中は、溪谷周辺の駐車場が有料となりますが、村民が運転する車両に限り駐車料金が無料になります。駐車場をご利用の際は運転手の運転免許証をスタッフに提示してください。

詳細は、後日大桑村観光協会公式HPでお知らせします。



▲大桑村観光協会

▼問い合わせ先

産業振興課商工観光係

Tel * 55 - 3080





熱中症に注意を

本年2月21日、気象庁はこの夏の気温は平年並みか、平年よりも高く、暑くなる見込みと発表しています。暑い夏を迎え熱中症が心配される時期となりました。そこで今回は毎年話題となる熱中症の対策等について紹介します。

熱中症になりやすい時期

▼5月の暑い日

5月でも25℃以上を超える日があると身体が暑さに慣れていないため、熱中症になりやすくなります。

▼梅雨の晴れ間

梅雨の晴れ間で温度も湿度も上昇する日は、熱中症になりや

すくなります。

▼梅雨明け後
梅雨が明け、晴れて気温が高くなる日が続くと熱中症になる人が増えます。

▼夏休み明け
長期の休みで、身体が暑さに慣れていない状態になり、休み明けの活動で熱中症になりやすくなります。

熱中症の症状

熱中症は高温の環境に長時間いることで、体の体温調整機能がうまく働かず、体内に熱がこもった状態になり、初期症状ではめまいや立ちくらみ、手足のしびれなどが見られます。また、屋外だけでなく室内にいても発生しますので注意してください。

初期（軽度）

めまい、失神、筋肉痛、手足のしびれ、生あくびなど

中等度

頭痛、吐き気（嘔吐）、倦怠感、力が入りにくいなど

重症度

意識がない、けいれん、判断力の低下など

疑わしい症状の時は

エアコンが効いた部屋や風通しのいい日陰に移動しましょう。また、衣服を緩め、首回りや足の付け根などを濡れたタオルなどで重点的に冷やし、水分補給をすることが効果的です。自力で水分補給ができない場合や応答がない、普段と様子が異なる場合はすぐに救急車を呼んでください。

適切な水分補給を

屋外での作業や運動など汗をかくことが想定される場合は、のど

が渇く前にこまめに水分を補給することが大切です。また、気づかずに大量の汗をかく就寝前や入浴前も水分補給することが重要です。水分補給については左記の表を参考にしてください。

夏場は目に見える汗だけでなく、目に見えず体外に水分が出てしまうことが多くあります。自分だけでなく家族で水分プラス電解質（ナトリウムやカリウム、マグネシウム等）を飲むるようにし、熱中症にならないよう夏場を乗り切りましょう。

飲み物の種類	ワンポイントアドバイス
水・麦茶など	水分のみの補給ではなく、適度な塩分等の補給も大切です。特に作業場や、運動中など大量の汗をかく場所以外で活用しましょう。
緑茶 コーヒー	カフェインを含む飲料には利尿作用があり、熱中症予防目的としては、適していません。
スポーツ ドリンク	大量に汗をかく場合に適します。糖分と塩分がバランスよく含まれ、水分吸収を促進します。糖分、塩分の取りすぎに注意しましょう。
経口補水液	より身体に吸収しやすくなっているため、熱中症の症状が現れた時に飲むことが効果的です。
甘いジュース	水分の補給はできますが、糖分が非常に多いため、糖分の過剰摂取に注意が必要です。
アイスラリー	凍らせたスポーツドリンク3に対して、凍っていないスポーツドリンクを1の割合で混ぜたものです。身体の深部体温の低下が期待でき、水分、電解質の吸収もできます。

**特別養護
老人ホーム職員募集**

問 松塩筑木曾老人福祉施設
設組合事務局
Tel 0263・53・5000

松塩筑木曾老人福祉施設
組合では次のとおり職員を
募集します。

■ 会計年度任用職員（随時
募集）

介護職員、看護職員、
栄養士

■ 令和6年度に採用する正
規職員

看護職員、生活相談
員、介護支援専門員、介
護職員、機能訓練指導
員、栄養士

※受験資格、申込方法等詳
細は、直接問い合わせる
か、組合ホームページで
確認してください。

勤務場所

木曾郡（南木曾町・木曾
町・木祖村）、塩尻市、
松本市、東筑摩郡にある
組合施設



▲ 組合ホームページ

**木曾病院
モニター募集**

問 長野県立木曾病院
事務部経営企画課
Tel 22・2703

地域の意見、要望を幅広
く聴き、より良い病院とす
るため、木曾病院モニター
を募集します。

応募資格

中学生以上の人

任期

令和5年7月1日から令
和6年3月31日まで

活動内容

モニター会議への出席

応募方法

申込書を病院正面入口の
応募箱へ入れるか、郵送・
メールなどで応募

応募締切

6月23日(金)

**再工ネ設備
共同購入**

問 長野 みんなのおうち
に太陽光事務局
Tel 0120・698・3000

県では、再生可能エネル
ギー普及の具体的取組とし
て、太陽光発電設備及び蓄電
池の購入希望者を募集し、一
括で発注する、信州の屋根
ソーラーグループパワーチヨ
イス（共同購入）を実施して
います。

この事業では、県が確かな
品質で安く提供できる施工業
者を選定し、その業者に発注
するため、通常よりも安い費
用で設置することができます。

対象物品

・ 太陽光パネル（10kw未満）
・ 家庭用蓄電池

購入の流れ

- ①専用サイトに登録し、設
置する建物の情報を入力
します。（無料）
- ②購入の見積書を確認しま
す。（無料）
- ③調査の申込み
設計・最終見積書を作

成するための調査（3千
円の費用が必要です。最
最終的に契約しない場合返
金されません。）

④最終見積書を確認し、購
入するか判断

募集期限

購入を希望する人は、9
月5日(火)までに調査の申込
みが必要です。

詳細はホームページをご
覧ください。



▲ 共同購入
ホームページ

**開放講座
水と街道**

問 多治見砂防国道事務所
総務課
Tel 0572・25・8020

開放講座「水と街道」で
は、東濃地方・木曾南部地
方を中心に、個人ではなか
なか行くことのできない砂
防ダムや道路工事の現場な

どを見学します。

開講日

8月20日(日)、9月9日
(土)、10月12日(木)

対象者

18歳以上の人（未成年の
人は保護者同伴で参加でき
ます）

定員

各回20名程度

受講料

各回100円程度

応募期限

7月28日(金)（必着）

応募方法

はがき、FAXまたはE
メールにより ①氏名（フ
リガナ） ②郵便番号・住
所 ③電話番号 ④年齢
⑤参加希望 ⑥応募動機を
記入のうえ応募。

応募先

T 507・0023
岐阜県多治見市小田町4
・8・6

国土交通省多治見砂防国
道事務所開放講座「水と
街道」事務局
FAX 0572・25・7994
☑ cbr-s853030@cbr.
mit.go.jp

7月の行事予定

1 土	押しレコ (大桑村図書館)
2 日	
3 月	
4 火	健康教室 (野尻地区館)
5 水	
6 木	らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)
7 金	
8 土	
9 日	
10 月	
11 火	健康教室 (野尻地区館)
12 水	
13 木	らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)
14 金	
15 土	図書館 de シネマ (大桑村図書館)
16 日	
17 月	
18 火	健康教室 (野尻地区館)
19 水	
20 木	らくらく筋トレ教室 (野尻地区館) なんでも相談 (須原地区館)
21 金	図書館おはなし会 (大桑村図書館)
22 土	
23 日	
24 月	
25 火	健康教室 (野尻地区館)
26 水	
27 木	らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)
28 金	
29 土	信毎DB活用イベント (大桑村図書館)
30 日	
31 月	

※新型コロナウイルスの状況により中止になる可能性があります。



教室	会場	時間	開催日
英会話	①	14:00	5、12、19、26
英会話	①	19:30	5、12、19、26
押し花教室	②	10:00	21
パッチワーク	⑦	9:30	12、26
レザークラフト	⑦	9:30	4、18
陶芸教室	④	10:00	21、22
コール・マルベリー	①	19:30	12、26
コール・マルベリー	②	19:30	5、19
詩吟岳風会大桑教室	⑥	13:00	4、11、18、25
大正琴糸瀬会	③	13:00	11、25
リフレッシュヨーガ	⑦	19:00	5、12、19、26
ヨガ	②	14:00	8、22
あゆみ整体教室	⑦	19:00	10、24
フラ教室〈昼〉	③	13:30	3、10、24
フラ教室〈夜〉	⑤	19:30	4、11、25
大桑ダンシングフレンズ	⑤	14:00	1、15、29
日本舞踊はなやぎ会	⑤	14:00	8、22
池坊いけばな教室	③	12:30	11、25
笑いヨガ	②	13:30	27

会場 ①役場、②野尻地区館、③須原地区館、④殿分館、
⑤村民体育館、⑥橋場分館、⑦弓矢分館
※各教室とも随時参加者を募集しています



4月29日 子ども釣り河川 川開き



5月13日 わくわく隊 阿寺溪谷散策



5月19日 保育園 よもぎ団子作り



📷 4月・5月のできごと



5月20日 ラッパ市巾行進

村の人口

1,498 世帯 (前月比 - 2 世帯)	男 (人)	女 (人)	計 (人)
出生	1	0	1
死亡	0	6	6
転入	4	4	8
転出	4	1	5
総人口 (前月比)	1,624 (+1)	1,729 (-3)	3,353 (-2)

(6月1日現在・住民基本台帳登録人数)

7月の緊急当番医

日	緊急医名	電話番号
2日(日)	王滝村診療所 (王滝村)	48-2731
9日(日)	芦沢医院 (上松町)	52-2018
16日(日)	古根医院 (大桑村)	55-1188
17日(月)	田沢医院 (木曽町開田)	44-2008
23日(日)	大脇医院 (上松町)	52-2023
30日(日)	奥原医院 (木祖村)	36-2264

木曽病院 (木曽町福島) TEL 0264-22-2703
 坂下診療所 (中津川市坂下) TEL 0573-75-3118
 中津川市民病院 (中津川市) TEL 0573-66-1251

表紙によせて

大桑小学校で5月9日、交通安全教室が行われました。長野県交通安全教育支援センターの職員から、横断歩道の正しい渡り方や信号を待つ際の注意する箇所などの話を聞き、校庭に描かれた道路で練習をしました。渡る前に左右を確認し、大きく手を上げ、渡るときも常に左右を確認しながら横断歩道を渡りました。全員の練習が終わると、1、2年生は野尻駅まで、実際に歩いて習ったことの確認、3、6年生は自転車に乗る際の注意点を教わりました。児童からは「今までも手は挙げてたけど、もっとしっかりと手を挙げて道路を渡りたい」と言った感想が聞かれました。

